

夜9時過ぎ、バングラデシュのダッカ市街。

縫製工場の窓からは、煌々と明かりが漏れ、
マジェダさんのミシンをふむ音が鳴り止みません。
ニューヨーク、東京、パリで発売される
最新ファッションを彼女たちが着ることはありません。

長田華子 [著]

茨城大学人文学部准教授



デモ行進に参加する
ダッカ大学の女子学生たち



990円の ジーンズが つくられるのはなぜ?

ファストファッションの 工場 で 起きていること

バングラデシュの縫製工場
で働く若い女性たち



バングラデシュの首都ダッカ近郊サバルで
崩落した縫製工場ビルの救助作業
(2013年4月25日撮影) ©AFP=時事

■洋服から考える 世界の喜べない現実

世界の縫製工場といわれるバングラデシュには、世界中のアパレル企業から大量に注文が殺到します。世界に販売網をもつH&M、GAPも、日本のユニクロにとっても激安商品の供給国なのです。

1か月4000円ほどで働く女性たちの生活から、世界のグローバル化した現実が見えてきます。

ファストファッション fast fashion=最新の流行を取り入れながら(=早い)、低価格(=安い)の洋服を大量に生産し、販売するファッションブランドやその業態。

●目次

- 第1章 バングラデシュの縫製工場働く7人の女性
- 第2章 女性たちが縫製工場働くわけ
- 第3章 世界一人口密度が高い国—バングラデシュ
- 第4章 バングラデシュが世界の縫製工場になったわけ
- 第5章 ファストファッションが日本に届くまで
- 第6章 スウェットショップの喜べない現実
- 第7章 グローバリゼーションに立ち向かう人びと
- 第8章 わたしたちにできること

A5判並製/160ページ
定価=本体1400円+税

合同出版

大好評発売中!!



著者紹介: 長田華子 (ながた・はなこ)

1982年、東京都生まれ。専門はアジア経済論、南アジア地域研究、ジェンダー論。東京女子大学文理学部社会科学卒業。2006年4月から1年間バングラデシュ人民共和国ダッカ大学社会科学部女性学・ジェンダー学科に留学。お茶の水女子大学大学院人間文化研究科、人間文化創成科学研究科博士課程修了。日本学術振興会特別研究員(PD・東京大学社会科学研究所)を経て、2014年4月より現職。

申込書

990円のジーンズが
つくられるのはなぜ?
ファストファッションの
工場で起きていること

長田華子 [著]

■定価=本体1400円+税
*4冊以上で送料無料

ご送付先 〒

お電話

FAXまたは
e-mail

お名前

申込先 合同出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-44

電話03(3294)3507 FAX03(3294)3509

冊